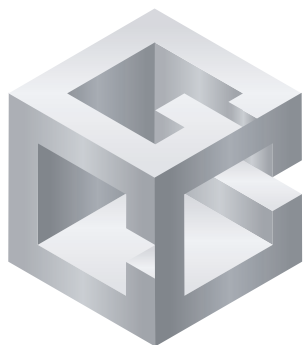




グッドキャリア企業アワード2024 イノベーション賞

厚生労働省人材開発統括官表彰

株式会社セーフティ&ベル



評価の ポイント

キャリアアップ面談やセルフ・キャリアドックの導入、
複線型人事制度等により、従業員がキャリアビジョンを
描くことや、ライフステージに合わせた働き方を支援

【 経営者からのメッセージ 】

弊社のキャリア形成への取組が、イノベーション賞と言う素晴らしい賞をいただくことになり、誠に光栄に思います。中小企業にとっては取り組みにくい課題ではありますが、今後も継続して取り組んでいきたいと思えます。



代表取締役
宇佐見 聡

企業概要

事業概要：インターホン、防犯カメラ、入退室システムの設置工事

業 種：設備工事業

所 在 地：東京都江東区

従業員数：120人(男性84人/女性36人、うち非正規雇用4人)

平均年齢：40歳

創 業 年：1969年

キャリア形成支援担当者紹介

キャリア形成支援の取組をして良かったこと

社員自身がやりがいと自己の成長を結び付けて考えてくれるようになり、そのことが会社の未来に繋がっていること。

キャリア形成支援の取組で苦労したこと

社員の自己成長と、企業の発展がどのように絡んでくるのかを上長および社員自身の双方が同じ理解をしてもらうこと。



人事課 専任課長
沼倉 里絵
担当年数：1年

人事課 課長
高橋 佑介
担当年数：1年

取組をはじめたきっかけとこれまでの経緯

二つあります。一つは直近 10 年ほどで社員数が 2 倍に増加し、若年層の増加と女性の割合が 3 割を超える特異な社員構成になったことにより、大きな変革の必要性を感じた為です。二つ目は採用面です。中小企業である当社にとって事業に精通した即戦力の社員の採用は非常に難しく、未経験の社員を採用・育成し、社員のキャリアアップと会社の事業の方向性を適合させることが必須でした。そのこと無くして企業の発展・前進は厳しいと考えました。

具体的な取組

企業理念「安心コンシェルジュ」の取組と推進

当社は中期事業ビジョン「他社がやれないことにチャレンジし、ビル・マンション・施設・地域の『安心コンシェルジュ』」を目標に掲げ、全社員で取り組んでいます。お客様に感動を超えるサービスと地域の安心安全を提供する役割を担う社員の教育と支援を行いました。更に多様な働き方を選択できる複線型人事制度と自律的なキャリア形成を支援するセルフ・キャリアドックの導入、就業環境の整備、女性管理職を育成する女性視点マネジメント研修を実施しています。社員の自律と成長が会社の成長と発展に繋がっていることを実感し、やりがいを持って自身のキャリアと仕事に向き合える環境整備に取り組んでいます。



▲女性視点マネジメント研修の様子



▲エニアグラム講師による面談

取組の効果

主体的な社員の増加と課題解決に向けた取組開始

従来の当社社員の特徴であった指示待ちが減り、社員からの積極的な提案や社会貢献を意識した意見が増加しました。組織を横断する課題解決に向けた組織を社員が立ち上げ、活動を始めたことも大きな変化です。

また、当社で導入している人間心理学「エニアグラム」の知識をベースとした社員相互の思いやりと文化が醸成され始めました。それぞれの得手不得手や心理のメカニズムを相互に理解し合うことで、世代や立場を超えた対話が増えてきました。

今後の課題と展望

社員のキャリアビジョンと会社の事業の方向性の一致

継続と波及です。今後も社員が自律的に考え、日々の業務を通して成長が続けられる施策を継続し、社員全員が自身の成長の重要性を感じてもらえるよう情報を発信し続けます。少しでも多くの社員への働きかけと自律への支援が今後の課題です。

社員の声

Q1

自身のキャリアを考えるきっかけ(制度・出来事など)とは?

Q2

その後、取り組まれたことや起こった変化とは?

Q3

築いたスキルを今後どう活かしていくか、または将来ありたい姿とは?



首都圏事業部
第2営業部 1課
久保田 優介

A1

エニアグラム研修を受講したことで自分自身をより深く理解し、自分の強みを活かしたキャリアの築き方や将来ありたい姿を考えるきっかけとなりました。

A2

相手の考えや受け取り方を意識してコミュニケーションをとるようにしました。向き合った人と自分は物事の捉え方や感じ方が違うと分かったうえで対話すると、ストレスなく人間関係を構築できるようになりました。

A3

社内では前向きな発言が増え、お互いの違いを理解し合いながら働ける職場になってきています。管理職として部下の想いを尊重し、成果に繋げていける組織づくりを目指します。



社長室 企画室
営業アシスタント課
濱田 絵里

A1

エニアグラム面談、女性マネジメント研修を通じ自分の想い・価値観・今後どうなっていきたいかを話す場面が多くありました。アウトプットしたことで、自分の軸が明確になり、キャリアに真剣に向き合うようになりました。

A2

これまで縁がないと思っていた管理職ですが、キャリアを考えたときにチャレンジしたいと明確な目標を立てることができ、苦手な部分と向き合いながら自分の良さを再確認できたことで自信が付き、昇格に繋がりました。

A3

入社 11 年の間で経験した実体験を活かしながら、自分の所属している部署や会社がより良く発展できるように尽力していきたいと思っています。また、社員一人一人がありがたい姿を見つけ輝ける会社創りにも貢献したいです。